

再生計画 6か月間の進捗報告

—再生と未来に向けたビジョンへの取組み—

2019年11月5日

千代田化工建設株式会社



CHIYODA
CORPORATION

© Chiyoda Corporation 2019, All Rights Reserved.

目次

1. 再生計画サマリー
2. 財務基盤の強化
3. EPC遂行管理力の進化
4. デジタルトランスフォーメーション
5. エンジニアリングの「新しい価値」への挑戦
6. 既存案件の遂行状況

1. 再生計画サマリー

再生の岩盤作り

- リスク管理体制の高度化
- EPC遂行管理力の進化
- 人財の高度化・拡充

FY2023 (5年後)

- ◆ 安定的に年間純利益100～200億円の収益体質に変革
- ◆ 自己資本比率20%以上

長期ビジョン

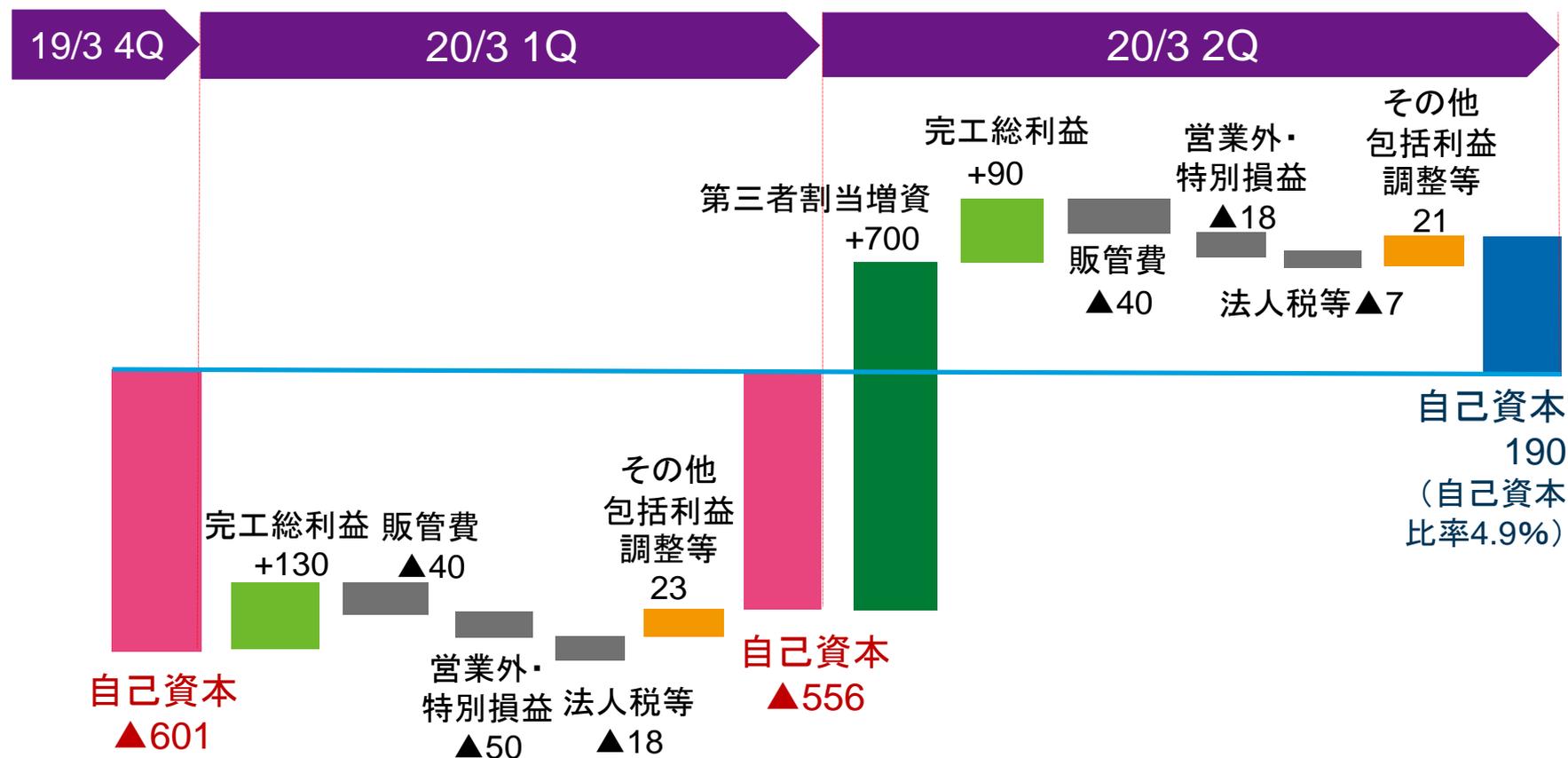
1. 顧客のアセット価値を実現・最大化するプロジェクトライフパートナー
2. 複雑なエネルギー制約に対して最適な複合システムを提供するインテグレーションパートナー
3. エネルギー・地球環境を解決する未来技術のインキュベーター

2. 財務基盤の強化

20/3 2Qで債務超過は解消、今後成長で財務基盤を強化

【自己資本増加分析】

(単位:億円)



3. EPC遂行管理力の進化

遂行体制を強化、競争力強化・差別化の施策を推進中

体制

- CCMO(Chief Construction Management Officer)を任命
- 「工事遂行力強化委員会」に社内関連機能を統合

取り組み

- 「Chiyoda AWP」: 米国Construction Industry Institutionが提唱するベストプラクティス(Advanced Work Packaging)に当社知見を融合させ、EPC業務プロセス・管理手法を見直し、遂行プロジェクトに適用。
- 工事IoT: RFID(Radio Frequency Identifier)を活用した資材管理の効率化。ビーコンを活用した労務・安全管理の向上。今後適用。
- 「Target 20」: 全社デジタル化により、EPC、管理部門の業務効率の20%向上を推進中。

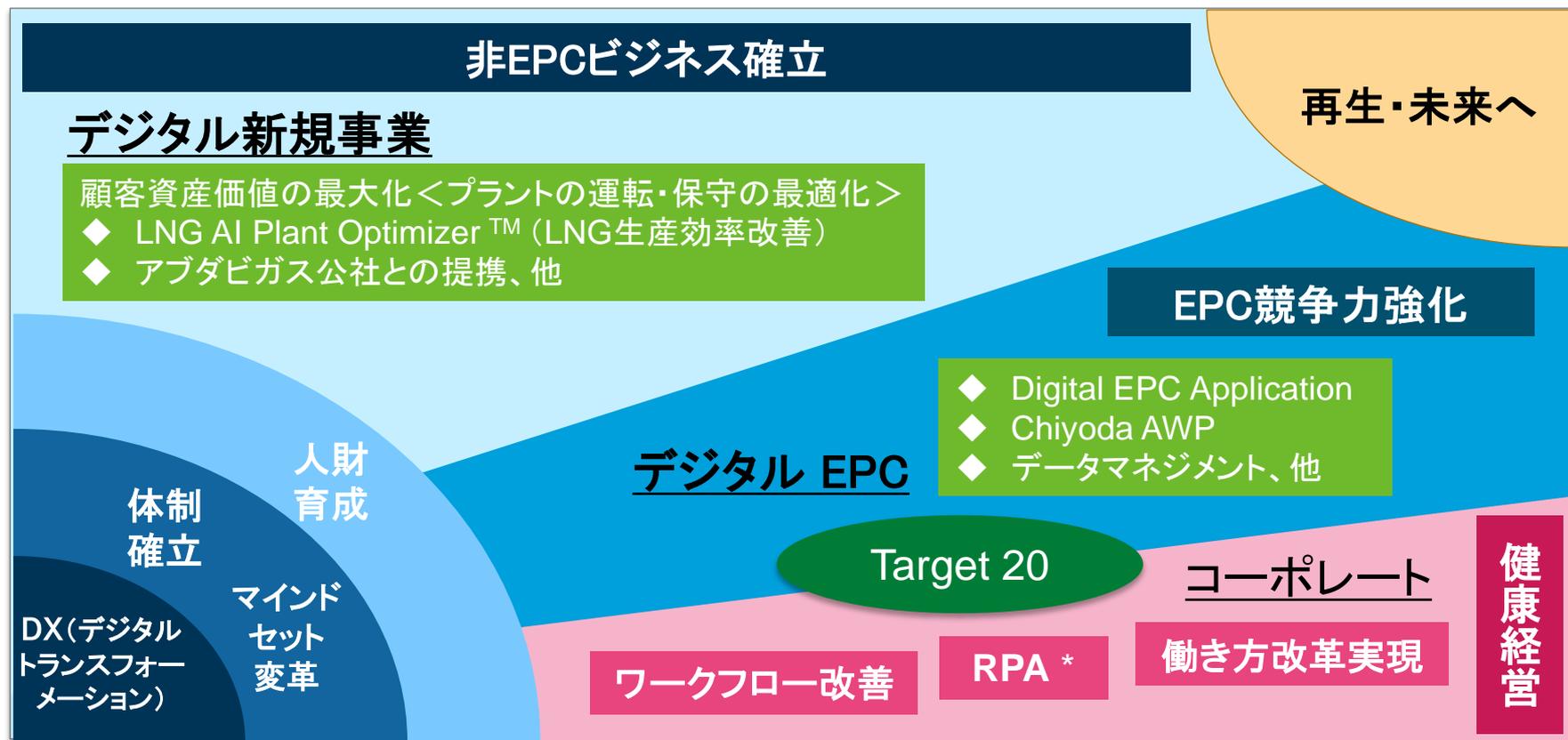
4. デジタルトランスフォーメーション

体制

デジタルトランスフォーメーション本部を新設

ビジョン

デジタル技術をベースとした再生計画の遂行とデジタルトランスフォーメーションの推進



Note) * RPA: Robotics Process Automation

© Chiyoda Corporation 2019, All Rights Reserved.

5. エンジニアリングの「新しい価値」への挑戦

体制

フロンティアビジネス本部を新設

ビジョン

環境・エネルギー、社会・事業継承問題、ライフサイエンスの未解決課題を解決する。

コンピタンス

化学工学知見、技術開発、スケールアップ技術、技術目利きとインテグレーション

環境・エネルギー

- ◆ 需要拡大
- ◆ 気候問題
- ◆ 分散化

社会・事業継承

- ◆ 高齢化
- ◆ 技術伝承
- ◆ 地方停滞
- ◆ レジリエンス

ライフサイエンス

- ◆ 保険制度の持続性
- ◆ 難治療疾患

① 炭素循環社会を実現する技術・事業への取り組み

② 環境価値を重視する企業とのエコシステム形成

③ 再エネ主体の自立システムを実現する分散・複合型ユーティリティビジネスへの挑戦

④ 社会・顧客事業資産のサステナビリティを実現するソリューション事業

⑤ 医薬品開発加速、原価コスト低減、難治療疾患医薬の開発を実現する技術・事業への取り組み

ネットゼロエミッション社会の実現

レジリエントな分散・循環社会の実現

産業・地方が輝き続ける社会の実現

持続可能な健康社会の実現

6. 既存案件の遂行状況 (1/2)

プロジェクト	フリーポートLNG	キャメロンLNG
顧客	Freeport LNG	Cameron LNG
パートナー	Zachry, McDermott	McDermott
進捗率	第1系列・第2系列:約99% 第3系列:約96%	約96%
遂行状況 (9月時点)	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 第1系列:8月に生産を開始、9月に出荷開始。 ✓ 第2系列:2019年11-12月、第3系列:2020年1-3月に生産開始を予定。 ✓ 約4,500人の労働者が建設工事に従事。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 第1系列:8月に商業運転を開始。 ✓ 第2系列:2020年1-3月、第3系列:2020年4-6月に生産開始を予定。 ✓ 約5,900人の労働者が建設工事に従事。

6. 既存案件の遂行状況 (2/2)

プロジェクト	タンゲーLNG	テキサス・エチレン	ゴールデンパスLNG
顧客	BP Berau	Gulf Coast Growth Ventures (ExxonMobilとSABICのJV)	Golden Pass Product (ExxonMobilとQPのJV)
パートナー	Saipem Tripatra	Kiewit	Zachry McDermott
進捗率	約65%	約40%	約4%
遂行状況 (9月時点)	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 予定納期は2021年7-9月。 ✓ 建設工事を本格的に遂行中。メイン熱交換器の据付を完了。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 予定納期は2021年10-12月予定。 ✓ 中国ヤードでモジュールを製作中。 ✓ 現場工事も開始。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 予定納期は2025年。 ✓ エンジニアリング業務を遂行中。

この資料には、本資料発表時における将来に関する見通しおよび計画に基づく予測が含まれています。経済情勢の変動等に伴うリスクや不確定要因により、予測が実際の業績と異なる可能性があります。予想の達成、および将来の業績を保証するものではありません。従いまして、この業績見通しのみに依拠して投資判断を下すことはお控えくださいますようお願いいたします。

【お問い合わせ先】

千代田化工建設株式会社

IR・広報・CSR 部

Tel. 045-225-7734

<https://www.chiyodacorp.com/jp/>



© Chiyoda Corporation 2019, All Rights Reserved.

